

オリパラ便り



平成 29 年 5 月 30 日(火)
第 1 号

先週末は 70 周年記念運動会でした。みなさん精一杯取り組み素晴らしい運動会でした。今年度はオリンピック・パラリンピック学習の報告をかねて、オリパラ便りを発行していきます。本校は学校便りやホームページでもお伝えしている通り、昨年度のオリンピック・パラリンピック教育の取組が優秀であると認められ「平成 29 年度オリンピック・パラリンピック教育アワード校」に認定され、表彰されました。また、平成 29 年度も「よい、ドン！スクール校」として、日常生活のあらゆる場面でオリパラ教育を意図的・計画的に進めます。さらに、「日本の伝統・文化推進校」として、JET 青年（海外からの留学生）やゲストティーチャーとの交流や体験を通して、他国の人や伝統・文化を尊重するとともに、日本人として日本の伝統文化に誇りをもち、日本の良さを発信することができる生徒の育成を目指します。今号では本校のオリパラ学習の全体像を紹介します。

<各教科>

- ・オリンピック・パラリンピックの歴史や意義を知る（保健体育、社会）
- ・障がい者について理解する（保健体育）
- ・体力向上に向けた取組を行う（保健体育）
- ・国際社会に対する関心や国際貢献の意欲を高める（英語、社会、理科、数学）
- ・和装・書道・武道などの日本の伝統・文化の良さを学ぶ（技術・家庭科、音楽、国語、美術）

<道徳>

- ・国際的な視野に立ったルールやマナー、規範意識を身に付けさせる
- ・互いの生命や人権を尊重し、相手の身になって考え行動する力、思いやりの心を育てる
- ・豊かな心を育て、ボランティアマインドの心を養う
- ・他国の伝統や文化を尊重できる態度を養う

4つのテーマ



オリンピック・パラリンピック学習

(年間35時間)

- 1 日本及び他国を理解し、他国の人、文化、伝統等を尊重する態度を育成する
- 2 障がい者スポーツを体験し、理解を深める
- 3 体力の向上を図る

4つの目標



<総合的な学習(OT)の時間>

- ・ゲストティーチャーを招いた講演会や体験・交流会を実施する
- ・オリパラ学習を通して、日本の伝統文化（茶道等）の良さを学ぶ
- ・パラリンピック関係者の講話や交流会を通して、障がい者について理解を深める
- ・司書教諭と連携し、オリパラについての興味・感心を向上させる図書の充実や、関町図書館との連携によって調べ学習の資料の充実を図る

<特別活動等>

- ・修学旅行や区内のインターナショナルスクールへの訪問・交流を通して英語でのコミュニケーション能力の向上を図る
- ・体育的行事を通して、公正・協力・責任を重んじた、オリンピック・パラリンピック精神を培う
- ・小中連携の体力向上部会を中心に、学校行事や部活動を中心とした体力向上を図る
- ・文化的行事を通して、日本の伝統や文化を継承し、発信する